

# 工業需要の 伸び

2023年の工業のプラチナ需要は  
過去2番目に多い予測



今年の工業のプラチナ需要は、経済状況が悪化しているにも関わらず、ガラス産業を筆頭に需要は1割増えて72.0トンと、過去2番目に多くなるという予測だ。

工業のプラチナ需要の堅調な成長予測の背景には、工業分野におけるプラチナの用途が多岐に渡るために目先の景気動向に左右されにくいことがある。例えばコロナ禍中の2021年でも、工業のプラチナ需要はガラス製造工場の生産能力増強があったことで76.2トンと過去最大となったが、翌2022年はそれが繰り返されなかったため、需要は14%減って65.6トンであった。

今年の需要の伸びもガラス産業の生産拡大が再び大きな要因となっているが、その増産体制の構築は既に承認されており、経済的な環境の変化に関わらず実行される可能性が高い。従って今後の需要予測に大きな変更はないだろう。

## 生産能力の拡大

2023年のガラス産業のプラチナ需要は、中国での生産能力拡大と、エジプトのガラスファイバー工場プロジェクトのおかげで52%増えて、コロナ禍以前の2019年の2倍以上の15.0トンになるとされている。

ガラス生産能力増強の動きは炭素排出の軽減化を図るための車両の軽量化や風力発電などでグラスファイバーを使う材料が増えているためだ。

今年は化学、医療などの分野でもプラチナの需要が増え、石油や電子材の分野での需要の低迷を補うだろう。

化学分野の需要は6%増えて20.7トンとなる予測で、これは過去5年間の平均とほぼ同じ。2020年から2022年にかけて不振が続いた硝酸製造産業はようやく回復の兆しが見え、化学分野のプラチナ需要の成長に大きく寄与するだろう。



硝酸製造のプラチナ需要は、2023年は大きく回復する見込み  
写真提供: BASFの硝酸製造工場

その他、2022年は動きが少なかった中国の脱水素プロパン施設の急速な拡大、北米、ポーランド、カザフスタンでの生産能力拡大などがプラチナ需要の成長に貢献するだろう。

パラキシレン製造やシリコン製造のプラチナ需要はほぼ昨年と同じ予測だが、経済の先行き不安と燃料価格の高騰が欧州のシリコン需要を抑え込み、中国やその他の発展途上国の需要の回復を相殺してしまうだろう。

一方で、国際エネルギー機関が経済の停滞を背景に石油の需要予測を下げたことにみられるように、2023年の石油産業のプラチナ需要は1割減って5.6トンの予測となっている。

医療のプラチナ需要は、コロナ禍の影響が薄れるに伴って以前の増加傾向を取り戻し、今年は3%伸びて8.8トンになり、2019年の水準を初めて上回る予測だ。医療産業が急成長している中国やインドなどで需要が最も大きく増えるだろう。

その他の工業分野のプラチナ需要予測は3%伸びて18.6トン。スパークプラグとセンサーの需要回復が主だが、水素経済関連の需要も少ないながらも増えている。今年の設定型燃料電池の需要は24%増、固体高分子形水電解装置の需要は129%も増えるとされている。

Contacts:

Brendan Clifford, Institutional Distribution,

[bclifford@platinuminvestment.com](mailto:bclifford@platinuminvestment.com)

Edward Sterck, Research, [esterck@platinuminvestment.com](mailto:esterck@platinuminvestment.com)

Vicki Barker, Investor Communications, [vbarker@platinuminvestment.com](mailto:vbarker@platinuminvestment.com)

WPIC Japan [Japan@platinuminvestment.com](mailto:Japan@platinuminvestment.com)

Sophia Zeng, Japan Market Development Manager, [szeng@platinuminvestment.com](mailto:szeng@platinuminvestment.com)



免責事項: © 2023 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び 略称WPIC は、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複写、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイト参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。